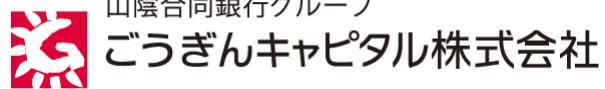


News Release



2025年12月18日

脳動脈瘤治療の未来を創る「株式会社 PENTAS」への出資について ～ごうぎんご縁結び1号ファンド～

ごうぎんキャピタル株式会社が運営する「ごうぎんご縁結び1号ファンド(以下、当ファンド)」は、国内約3万人の脳動脈瘤患者の救いの一手となる医療機器を提供する株式会社PENTAS(以下、当社)に出資いたしましたので、お知らせします。

記

1. 出資先概要

出資先	株式会社 PENTAS 代表取締役社長 金井 智彦	
所在地	神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25-16	
出資形態	株式(第三者割当増資)の引き受け	
事業内容	脳動脈瘤治療用の医療機器(ステント)開発・販売	
設立	2015年7月10日	
ホームページ	https://pentas-medical.jp/	

2. 当社事業の特徴と出資背景

脳動脈瘤は、国内だけでも年間約3万件の手術件数があり、世界中で多くの人々が苦しむ疾患です。従来の脳動脈瘤ステント治療と比べて、ステント手術の事前設計ができるシミュレーションソフトの開発と国産として初のステント開発に成功いたしました。これは脳動脈瘤への血流を制御し破裂リスクを低減する画期的な医療機器であり、今後多くの患者の救いの一手となることが期待されます。

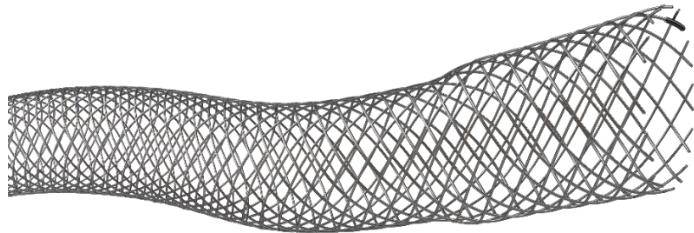
今後も山陰合同銀行グループは、優れた技術やサービスを有する企業の成長をサポートし、より豊かな社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※脳動脈瘤とは

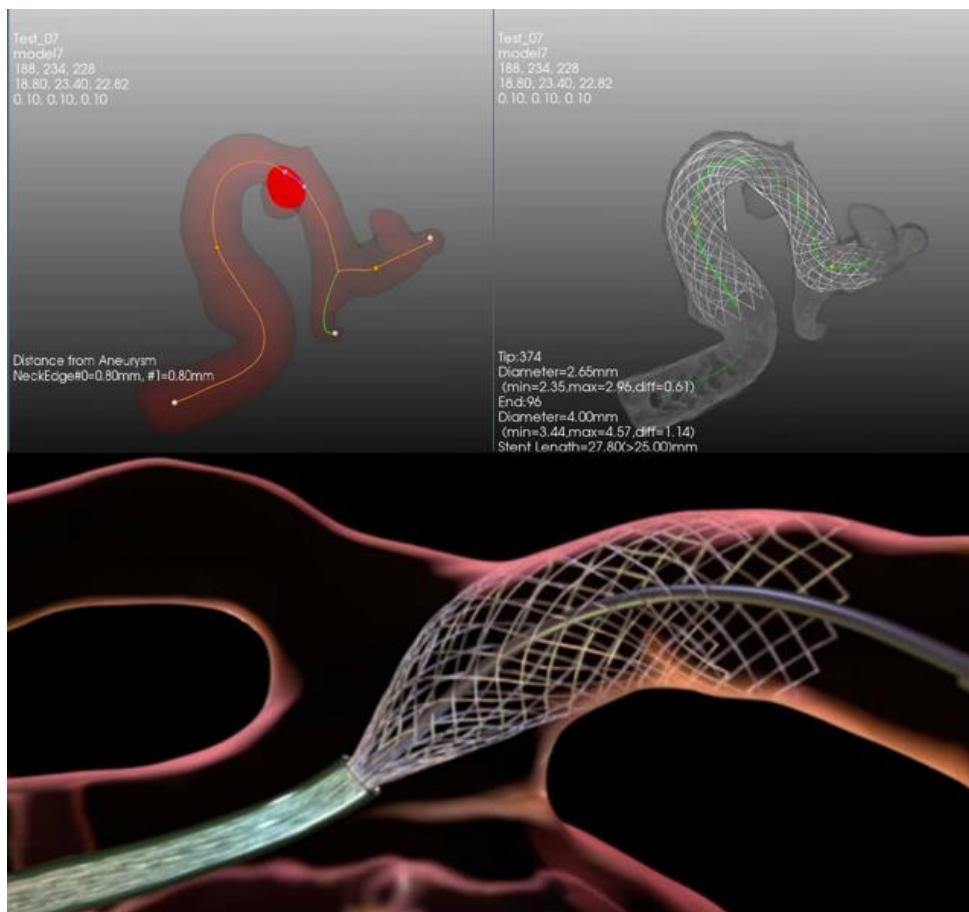
脳の動脈が風船状に膨らむ疾患。破裂するととも膜下出血など重篤な症状を引き起こすリスクがあり、早期かつ適切な治療が求められる。

以上

【参考1】主力製品の脳動脈瘤治療用ステント「PENTASステント」（※イメージ画像）



【参考2】シミュレーションソフトを用いて脳血内にステントを留置している様子（※イメージ画像）



<本件に関するお問い合わせ先>

ごうぎんキャピタル株式会社

投資事業部 塚本 正志 TEL 0852-28-7170